



調査レポート

第2回 新型コロナウイルス感染拡大による企業活動への影響調査

～昨年対比で「売上減少」の企業が7割～

調査概要

○調査時期

令和2年3月23日(月)～25日(水)

○調査対象 当所会員企業等1,840社を任意抽出

○調査方法 FAXによる送付、回収
○回答数 391件(回答率21.3%)

業界・自社の景況

新型コロナウイルス感染拡大による影響について、「すでに影響がある」と回答した企業は59.1%であり、「今後懸念される(37.3%)」を合わせると9割以上の企業に影響が及んだ(グラフ1)。また、令和2年2月調査(2/7～2/18)では、「影響なし」との回答が約6割あったが、今回調査で「影響なし」との回答は3.6%とわずかだった。具体的な影響として「売上・受注減少」が64.5%と最も高く、「従業員へ感染の不安・心配」が62.7%と続く(グラフ2)。業種別では「宿泊・飲食」で全企業が「売上・受注減少」と回答し「従業員へ感染の不安」も高い。また、「製造(食品)」では、「売上・受注減少」に続き「イベント会社出張等の中止・延期・縮小」による影響が

高い。他方、「建設」や「商社・卸売」では「材料・商品仕入遅延」が上位に挙がっていた。

前年同時期と比較した売上の状況

前年1月中旬から3月中旬(2か月の間)の売上を100とした場合の、今年同時期の売上比較については、「80～99」との回答が46.0%と最も高く、売上が減少している企業は全体で7割に及んだ。業種別では「宿泊・飲食」の全企業で売上が減少し、「60～79」との回答が最も高く「20～39」との回答も約1割あり深刻な状況がうかがえる。また、「製造(食品)」についても8割以上の企業で売上が減少した。由として、イベントや会合、宴会、宿泊のキャンセルなどの回答が多く、学校の休業の影響を挙げる企業もあった。

お問合せ

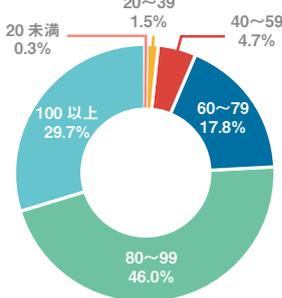
福井商工会議所 新型コロナウイルスに関する経営相談窓口

0776-33-8284

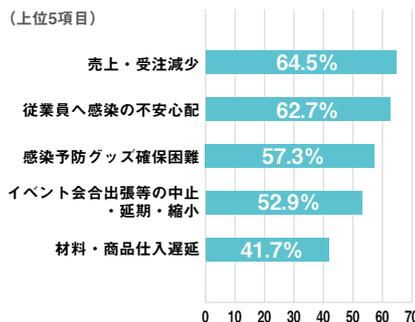
詳細についてはQRコードよりホームページをご覧ください



グラフ3 前年同時期と比較した売上の状況



グラフ2 具体的な影響について



グラフ1 業務への影響

